

「情報部」年間活動報告

—首都大学東京のFD活動・第2年目を振り返って—

都市教養学部理工学系・教授
伊與田 正彦

首都大学東京FD委員会が平成17年度に発足し、2年前から活動を始めたわけですが、新大学の基礎教育体制を作るという課題向かって上野淳基礎教育センター長、舛本直文FD委員会委員長代理以下（あまりお手伝いできない私を除きまして）、皆さんががんばっています。そこで、この年間活動報告では、他の委員のレポートと一部重複するかもしれませんが、今年度の学内でのFD委員会の活動と学内部会のFD事業の概要を報告します。

今年度を実施されました「学会参加・発表」を次にまとめて示します。学会への参加と発表に関しましては、6月に東海大学で開催されました大学教育学会第28回大会に参加し発表すると共に、大学コンソーシアム京都、岡崎教育改善学生交流シンポジウム・ワークショップ、大学教育学会2006年度課題研究集会に参加して、他大学の情報を収集し、交流を深めました。特に、岡山大学で開催されましたシンポジウム・ワークショップには、本学からFD委員と共に人文社会系1年生の山崎文理さんと生命科学コース1年生の富永真規子さんが参加し、ワークショップでは活発な議論に加わっていただきました。

学会参加

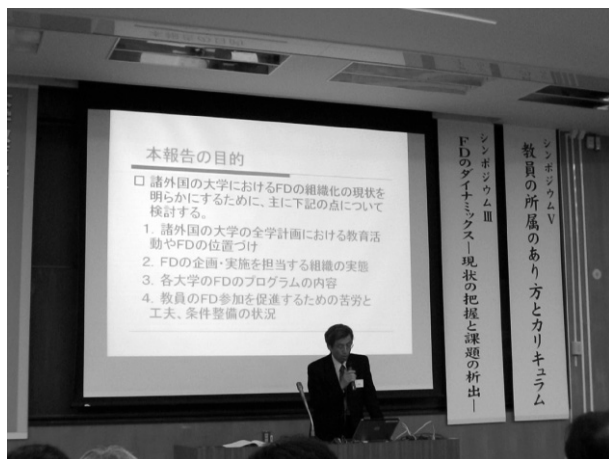
- (1) 大学コンソーシアム京都参加 2006年度第1回高等教育政策研究セミナー参加、平成18年5月13日（土）
- (2) 大学教育学会第28回大会参加・発表（東海大学）、平成18年6月10日（土）11日（日）
- (3) 教育改善学生交流シンポジウム・ワークショップ参加（岡山大学）、平成18年9月8日（金）、9日（土）
- (4) 大学教育学会2006年度課題研究集会参加（金沢）、平成18年11月25日（土）、26日（日）

今年度行われました「FDセミナーおよび講演会」を次にまとめました。FDセミナーは年2回、FD講演会は年1回の開催を毎年行っていますので、今年度のFDセミナーは通算して第3回および第4回に相当し、講演会は通算して第2回となります。

セミナー・講演会

- (1) 平成18年度 第1回FDセミナー、10月5日（木）
- (2) 平成18年度 第1回FD講演会、11月30日（木）
- (3) 平成18年度 第2回FDセミナー、2月23日（金）

今年度のFDセミナーに関しましては、本年度第1回セミナーに京都大学高等教育教授システム開発センター教授の田中毎実先生をお招きしまして「授業能力の向上のために」というタイトルの講演をしていただき、さらに本年度前期の授業評価に関する報告を全学共通アンケート・都市教養プログラム・実践英語・基礎ゼミナール・情報リテラシーの各担当者（舛本先生、金子先生、加藤先生、青塚先生、永井先生）から報告していただきました。本年度 第2回セミナーは2月23日に予定されていまして、学生サポートセンターの岡昌之先生による「最近の学生の傾向」に関する講演、および「学習の充実を目指して」と題しましたパネルディスカッションが計画されております。沢山の方々のご参加によりまして、活発なセミナーになることを願っております。



基調講演



京都大学田中毎実先生の講演



国際基督教大学 村上陽一郎先生によるFD講演

11月30日に開かれました本年度 第一回FD講演会では、(i)国際基督教大学教授 村上陽一郎先生によるFD講演「現代社会と教養教育」および(ii)基礎教育センター長 上野淳先生、都市教養学部人文・社会系長 神埼繁先生、都市教養学部理工学系長 奥村次徳先生、および都市教養学部人文・社会系 丹治信春先生によるパネルディスカッション「首都大学東京の基礎教養課程を検証する」が行われまして、基礎教養課程のいろいろな問題が提起されました。本学の基礎教養課程における新しい取り組みは評価されるべきと考えますが、学生が効率的な学習をするには、幾つかの改善点が見受けられます。

今年度の活動で特に新しいものとしましては、各部局におけるFD活動が挙げられます。昨年度は、都市環境学部におきまして専門科目の授業アンケート(SE, TE)が実施されましたが、今年度は前期に都市教養学部理工学系の「理工系共通基礎科目」および都市環境学部の「学部専門科目」に関する授業アンケートが実施され、さらに後期におきましては、本学のほとんど全ての部局(都市教養学部人文・社会系、法学系、経営系、理工学系、都市環境学部、健康福祉学部など)で授業アンケートが実施されるようになりました。このアンケート結果につきましては、現在 集計中です。